

2009年12月期 決算説明会



**2010年2月5日(金)
代表取締役社長 津上 晃寿**

2009年12月期を振り返って 3

決算ハイライト 4

2010年12月期 業績見通し 12

補足資料 18

2009年12月期を振り返って

2009年12月期
決算説明会資料

企業環境

- 経済危機の影響で延期・凍結されていた有機ELへの投資環境が回復基調
- 中国TVメーカーの有機EL市場への参入が活発化
- 化合物系太陽電池市場は積極的な設備投資計画により堅調に推移

全社業績

決算期変更（6月期決算⇒12月期決算）による6ヶ月の変則決算

	09年6月期2Q	09年12月期
・ 受注高の増加	67.9億円	⇒ 73.7億円（前年比8.5%増）
・ 売上高の増加	44.4億円	⇒ 48.9億円（前年比10.0%増）
・ 経常利益の減少	2.7億円	⇒ △4.6億円

事業活動

- 有機EL関連事業：次世代市場に向けた研究開発及び新規顧客（中国を含む）への取組み
- 太陽電池関連事業：次期設備投資需要に対応した開発の加速と営業・サービスサポートの強化
- NC工作機械販売事業：事業廃止の日程延期（事業譲渡の検討開始）

- 本社を東京から新潟県見附市に移転実施
- 展示会でのブランド露出と見込客の開拓 ⇒ 営業力の強化



真空展



FPD International



本社/見附事業所

決算ハイライト



連結決算ハイライト

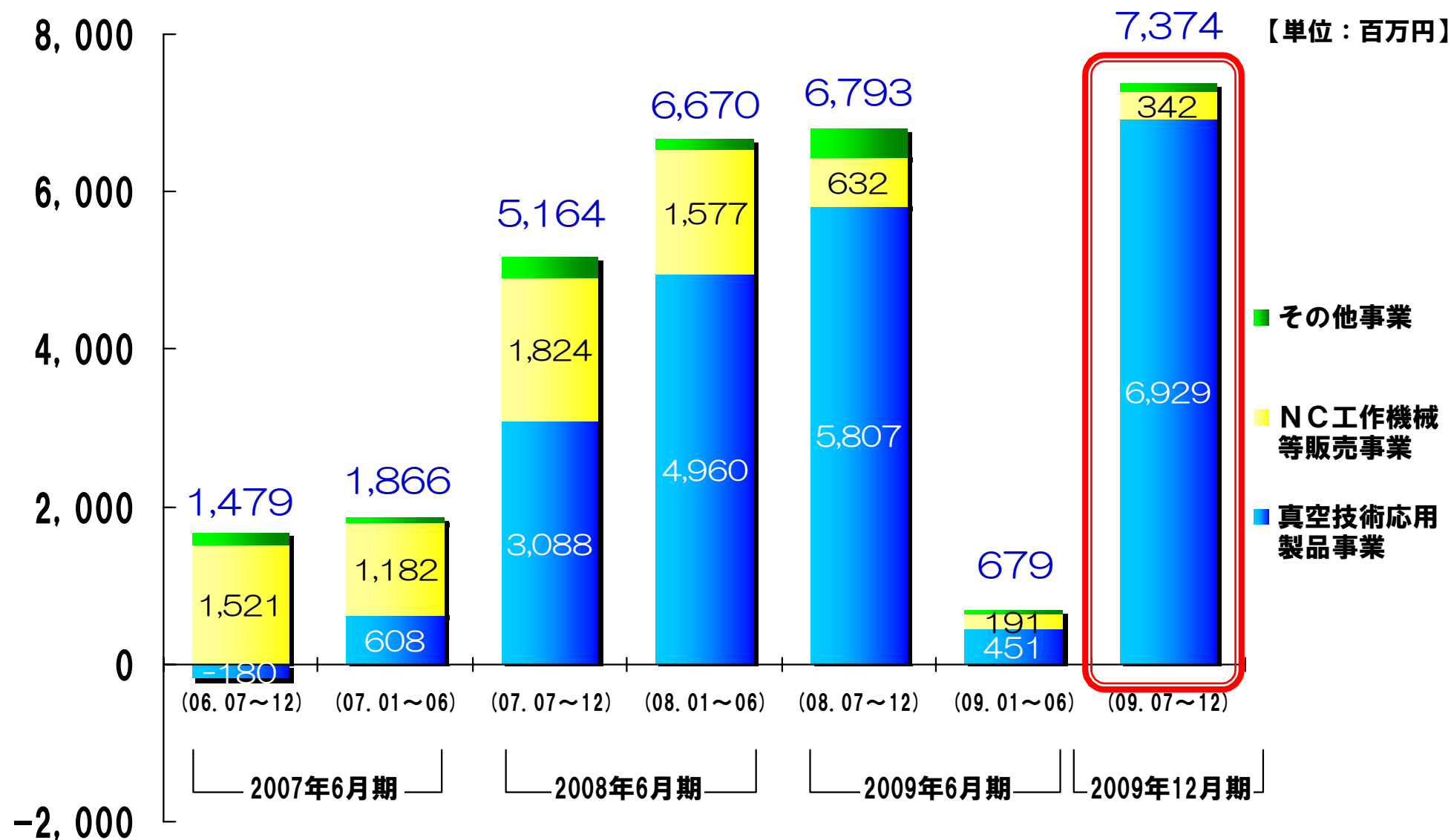
2009年12月期
決算説明会資料

【単位：百万円】

	2009年6月期 第2四半期 (2008. 7~2008. 12)	2009年12月期 (2009. 7~2009. 12)	比較増減
受注高	6,793	7,374	581
受注残高	9,616	6,944	△2,672
売上高	4,444	4,892	448
売上総利益	1,019	211	△808
販売・管理費	795	696	△99
営業利益	224	△485	△709
経常利益	271	△465	△736
特別損益	△190	△3	187
当期純利益	74	△472	△546

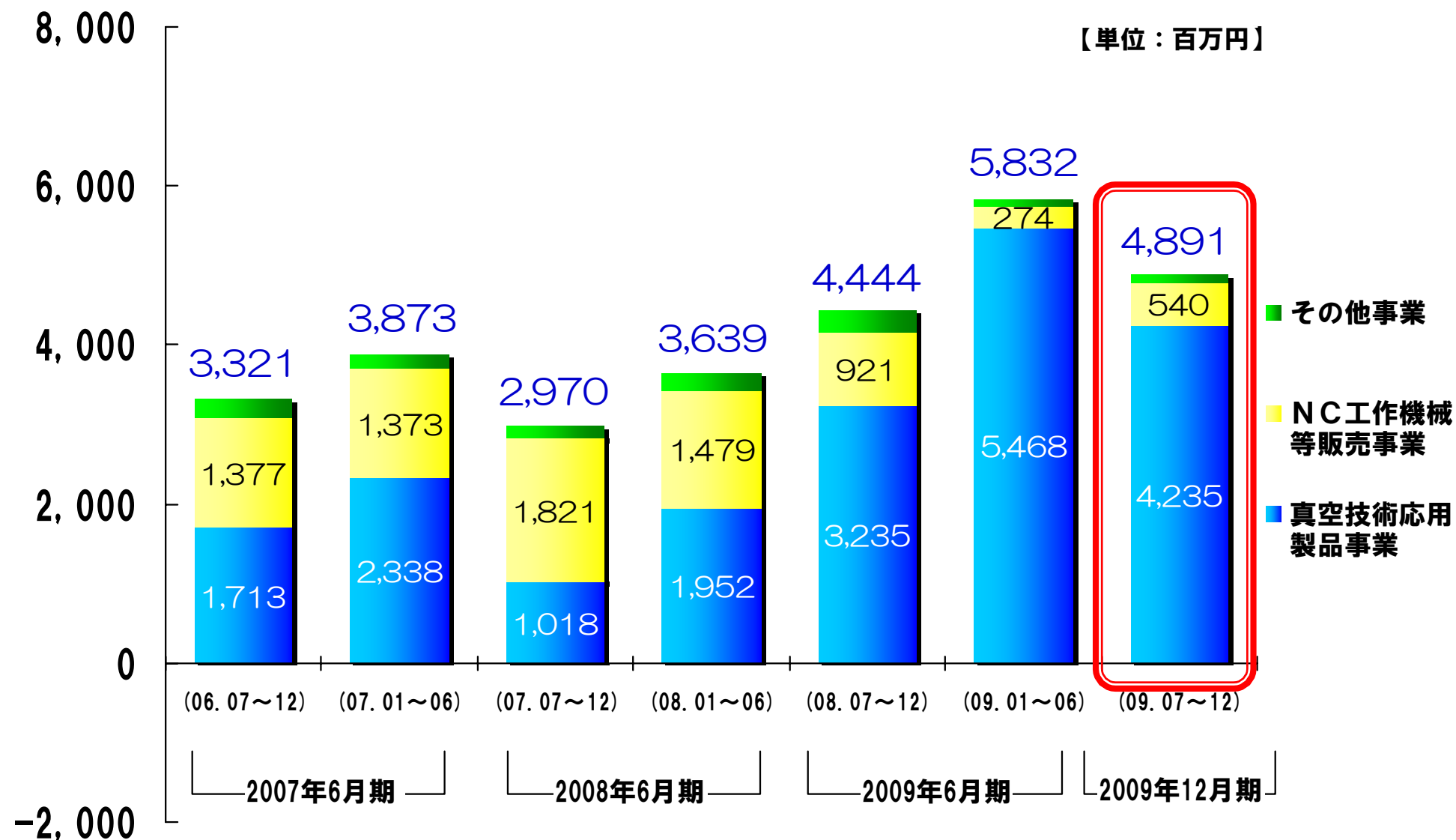
連結受注高

2009年12月期
決算説明会資料



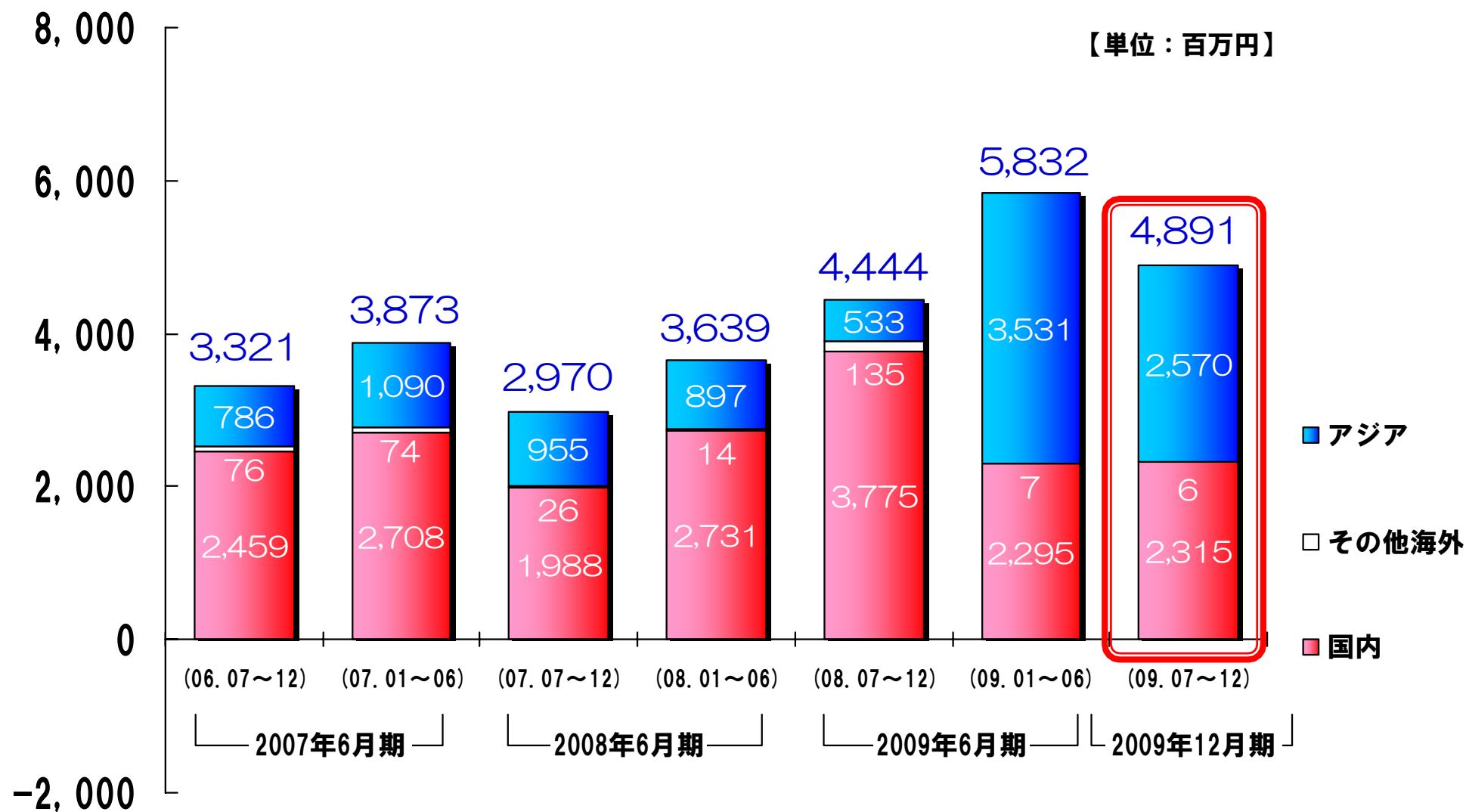
連結売上高

2009年12月期
決算説明会資料



地域別連結売上高

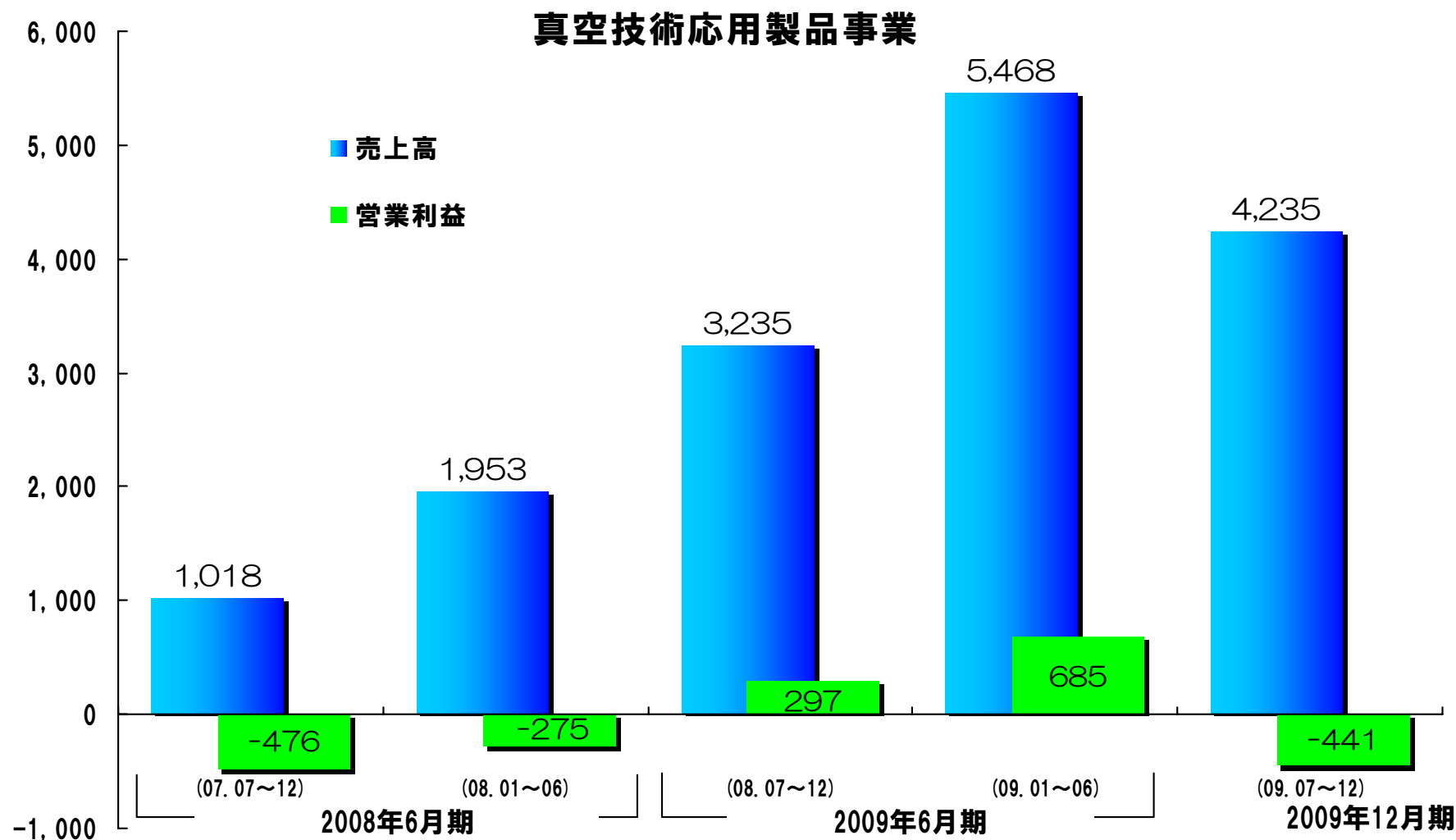
2009年12月期
決算説明会資料



売上高と営業利益

2009年12月期
決算説明会資料

【単位：百万円】



※NC工作機械等販売事業及びその他事業につきましては額が少数のため、省略させていただきます。

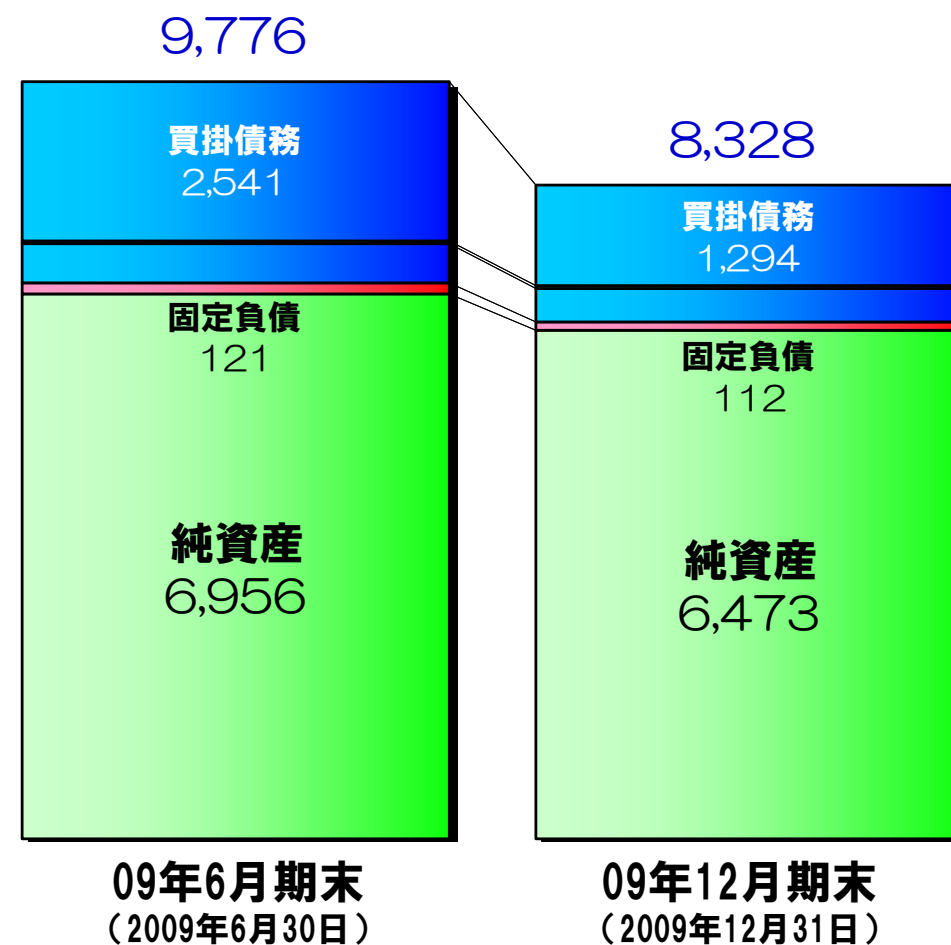
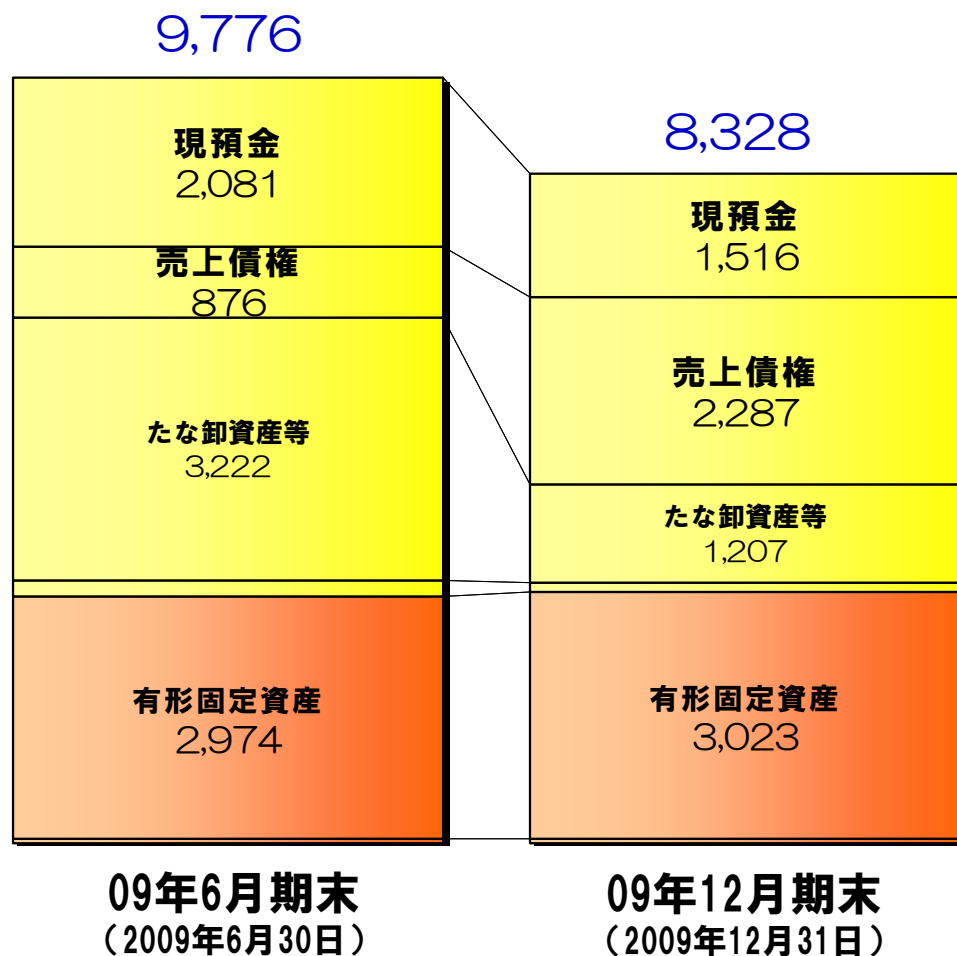
貸借対照表

2009年12月期
決算説明会資料

【単位：百万円】

資産

負債・純資産



※ 数値は主要な科目のみを記載しています。

キャッシュ・フロー、主要指標

2009年12月期
決算説明会資料

【単位：百万円】

キャッシュ・フロー

	2009年6月期 第2四半期	2009年12月期	当期の主な要因
期首残高	2,030	2,081	
営業活動CF	455	△403	当期純損失 △468 売上債権 増加 △1,410 たな卸資産 減少 2,015 仕入債務 減少 △756
投資活動CF	0	△82	有形固定資産 取得 △150 投資有価証券 売却 67
財務活動CF	△100	△80	短期借入金 減少 △80
増減	355	△566	
期末残高	2,385	1,516	
自己資本比率	57.4%	77.7%	総資本の減少
流動比率	170.5%	294.8%	流動負債の減少

主要指標

2010年12月期 業績見通し



経営目標

- 安定した黒字体質の定着
- 中長期成長を支える事業基盤の構築

継続的安定成長路線への転換

2010年の位置付け

トッキ成長元年

2010年12月期 連結業績予想

2009年12月期
決算説明会資料

【単位：百万円】

	2009年6月期第3四半期～第4四半期 及び2009年12月期 (2009年1月1日～2009年12月31日)			2010年12月期予想 (2010年1月1日～2010年12月31日)			比較増減
	09年6月期 第3四半期～ 第4四半期 (09.01～06)	09年12月期 (09.07～12)	合計	第1四半期～ 第2四半期 (10.01～06)	第3四半期～ 第4四半期 (10.01～06)	通期	
売上高	5,833	4,892	10,725	950	11,050	12,000	1,275
営業利益	557	△485	72	△620	720	100	28
経常利益	579	△465	115	△620	720	100	△15
当期純利益	507	△473	35	△680	690	10	△25

真の黒字化体質へ向けて

- 原価予算の重点管理
- 製品技術の新規性評価力の向上（製品実現リスク低減活動の推進）
- 設計改革の加速（共通設計の推進と流用率の向上、VE手法の導入や設計資産の活用等）

継続的安定成長へ向けて

- 中長期成長を支える製品開発の加速と受注の確保
- 環境変化に応じた迅速かつ、グローバルな営業活動の展開
- 差別化技術の蓄積と知的財産化の更なる強化
- 国内外サービス・サポート体制の強化

企業品質の向上に向けて

- 経営管理機能の強化
- 環境方針・コンプライアンスの徹底

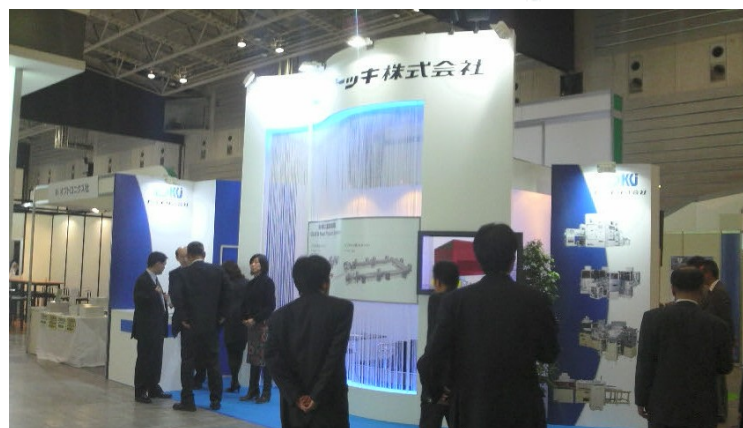
有機EL関連製造装置事業の取組み

- デバイス実現ノウハウの更なる蓄積による装置性能の向上
- 市場ニーズに合わせた革新的な量産装置システム開発の確立と受注展開
- アジア市場（国内・中国含む）における既存取引の拡大、新規顧客開拓の積極展開
- 市場拡大に対応した国内外サービス・サポート体制の強化
- 有機EL照明用の低コスト・高生産性を重視した製造装置の開発と販売



薄膜太陽電池製造装置事業の取り組み

- 低コスト・高生産性を重視した製造装置開発の確立と販売
- 新規納入製品の安定性と信頼性の追及
- 顧客ニーズに対応した新規・増設案件の受注展開
- 国外サービス・サポート体制構築の推進
- 展示会等への積極出展による販売強化



補足資料



損益計算書推移	19
セグメント別受注推移	20
セグメント別売上推移	21
地域別売上推移	22
キャッシュ・フロー計算書推移	23

損益計算書推移

2009年12月期
決算説明会資料

(単位：百万円)	05年6月期	06年6月期	07年6月期	08年6月期	09年6月期	09年12月期	10年12月期 (予想)
売上高	11,157	13,800	7,194	6,610	10,277	4,892	12,000
売上総利益	522	1,659	-1,002	584	2,248	211	—
(売上総利益率)	(4.6%)	(12.0%)	(-13.9%)	(8.8%)	(21.8%)	(4.3%)	—
営業利益	-1,024	165	-2,238	-750	792	-485	100
(営業利益率)	(-9.1%)	(1.1%)	(-31.1%)	(-11.3%)	(7.7%)	(-9.9%)	(0.8%)
経常利益	-1,033	135	-2,347	-799	864	-465	100
当期純利益	-964	-154	-4,776	-656	590	-472	10

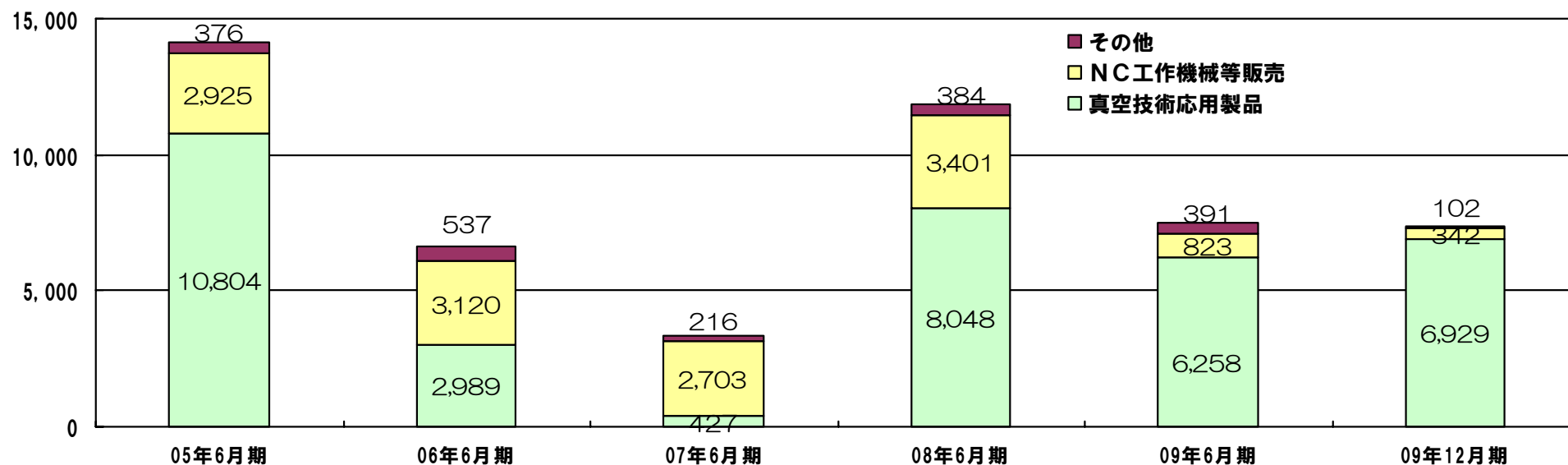
※09年12月期は6ヶ月決算

セグメント別 受注推移

2009年12月期
決算説明会資料

(単位：百万円)		05年6月期	06年6月期	07年6月期	08年6月期	09年6月期	09年12月期
真空技術応用製品	受注高	10,804	2,989	427	8,048	6,258	6,929
	構成比	76.6%	45.0%	12.8%	68.0%	83.7%	93.9%
NC工作機械等販売	受注高	2,925	3,120	2,703	3,401	823	342
	構成比	20.7%	46.9%	80.8%	28.7%	11.0%	4.6%
その他	受注高	376	537	216	384	391	102
	構成比	2.6%	8.1%	6.5%	3.2%	5.2%	1.3%
合計	受注高	14,105	6,648	3,346	11,834	7,473	7,374

※09年12月期は6ヶ月決算



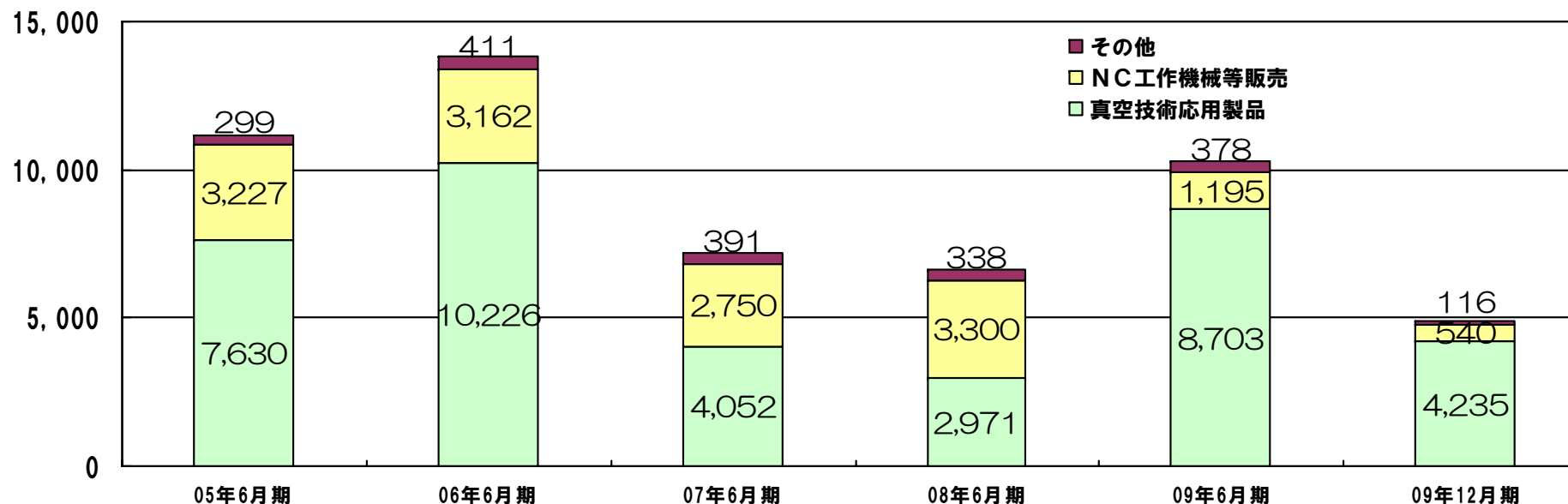
セグメント別 売上推移

2009年12月期
決算説明会資料

(単位：百万円)

		05年6月期	06年6月期	07年6月期	08年6月期	09年6月期	09年12月期
真空技術応用製品	売上高	7,630	10,226	4,052	2,971	8,703	4,235
	構成比	68.4%	74.1%	56.3%	44.9%	84.6%	86.5%
NC工作機械等販売	売上高	3,227	3,162	2,750	3,300	1,195	540
	構成比	28.9%	22.9%	38.2%	49.9%	11.6%	11.0%
その他	売上高	299	411	391	338	378	116
	構成比	2.7%	3.0%	5.4%	5.1%	3.6%	2.3%

※09年12月期は6ヶ月決算

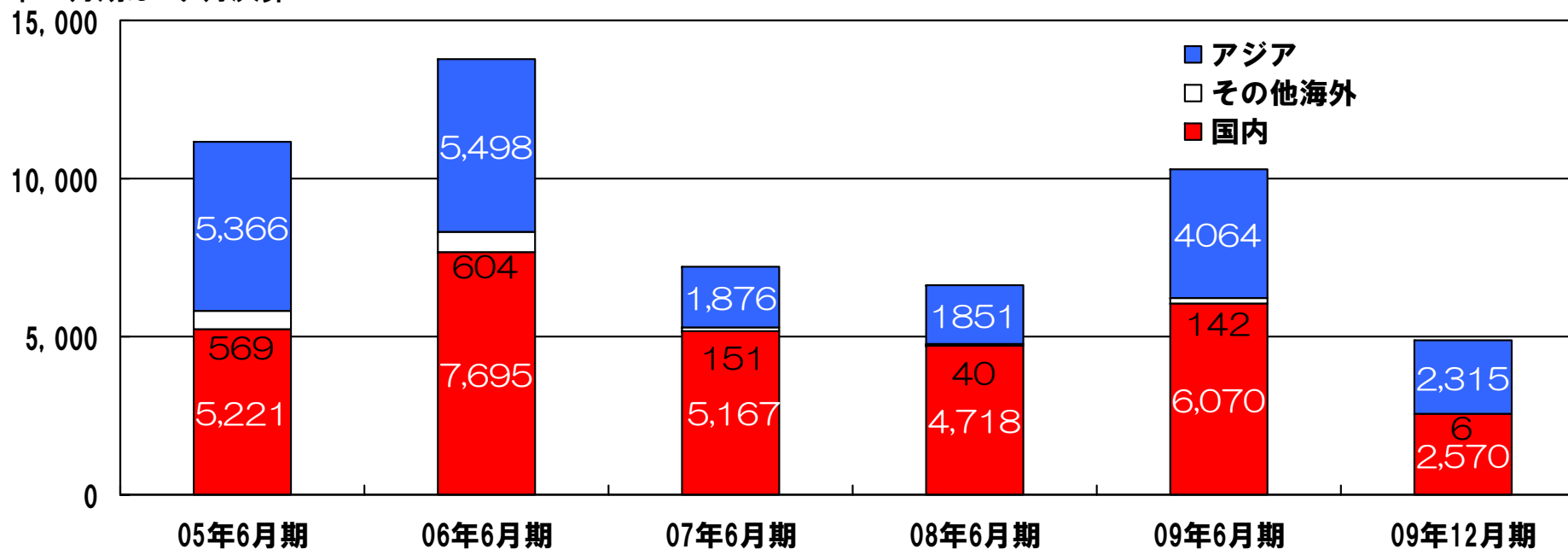


地域別 売上推移

2009年12月期
決算説明会資料

(単位：百万円)		05年6月期	06年6月期	07年6月期	08年6月期	09年6月期	09年12月期
アジア	売上高	5,366	5,498	1,876	1,851	4,064	2,570
	構成比	48.1%	39.8%	26.0%	28.0%	39.5%	52.5%
その他海外	売上高	569	604	151	40	142	6
	構成比	5.1%	4.3%	2.0%	0.6%	1.3%	0.1%
国内	売上高	5,221	7,695	5,167	4,718	6,070	2,315
	構成比	46.8%	55.8%	71.8%	71.4%	59.0%	47.4%

※09年12月期は6ヶ月決算



キャッシュ・フロー推移

2009年12月期
決算説明会資料

(単位：百万円)	05年6月期	06年6月期	07年6月期	08年6月期	09年6月期	09年12月期
営業活動による キャッシュ・フロー	-1,488	-3,477	1,142	-1,196	216	-403
投資活動による キャッシュ・フロー	9	-166	315	52	-115	-82
財務活動による キャッシュ・フロー	567	3,303	188	524	-50	-80
現金及び現金同等物 期末残高	1,342	1,002	2,649	2,030	2,081	1,516
現金及び現金同等物 増減額	-912	-339	1,646	-618	50	-566

※09年12月期は6ヶ月決算



お問い合わせ

トッキ株式会社 広報・IRグループ
TEL：0258-61-5050
ir-section@tokki.co.jp

本資料について

将来見通しに関する注意事項

本資料に記述されている当社の業績予想、本資料に記述されている当社の業績予想、将来予測などは、当社が作成時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、経済情勢、有機EL・太陽電池市況、販売競争の激化、急速な技術革新への当社の対応力、安全・品質管理、知的財産権に関するリスクなど、様々な外部要因・内部要因の変化により、実際の業績、成果はこれら見通しと大きく異なる可能性があります。

数字の処理について

記載された金額は当社発表の決算短信にて発表した数値を記載していますが、別途計算が必要な数値は百万円単位未満を切り捨て処理、比率は百万円単位で計算した結果を切り捨て処理しているため、内訳の計が合計と一致しない場合があります。